にぎわい見せる芸術の秋

芸術に触れる３日間 東温市文化祭

11月6日㈮～8日㈰に、中央公民館で、市文化協会主催の文化祭が開催されました。

6日㈮に絵画や書道、陶芸、生け花など、さまざまなジャンルの作品展示からスタートし、7日㈯には県警察音楽隊によるオープニングフェスティバルが開催されました。8日㈰の音楽芸能発表会では市文化協会の会員らによるダンスやバレエ、歌などの披露に温かい拍手が送られました。さらに、バザーでは美味しいものや掘り出し物を楽しむ人でにぎわい、多くの笑顔が溢れる3日間となりました。



























身近な情報をお寄せください。㊐広報担当☎964-4400
✉soumka@city.toon.lg.jp









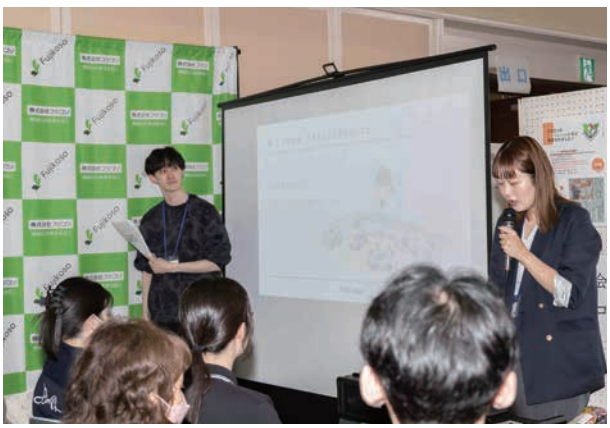
どてかぼちゃカーニバルの思いを引き継いで開催

実りのハロウィン夜祭

10 月 24 日㊏に、レスパスシティの駐車場で、市青年農業者協議会が主催する実りのハロウィン夜祭が開催されました。ハロウィンかぼちゃのカービング体験や、市観光大使の啓太さん（写真上右端）プロデュースのステージイベント、じゃんけん大会、かぼちゃのライトアップなどが行われ、1,078 人が来場し大盛況。仮装して写真を撮る人もいるなど、ハロウィン気分を満喫できる１日となりました。







全国に誇れる企業がたくさんあるこのまちで

東温みらい・しごと博

10 月 25 日㊊に、中央公民館で、市とハローワーク松山の共催による合同企業説明会を開催しました。人手不足が課題となる中、市内事業所の魅力を発信し、雇用を生み出すため、初めて企画したものです。会場には、20 社がブースを出展したほか、南海放送アナウンサーによる「話し方講座」や出展企業によるステージ PR が行われ、地域の企業と人を繋ぎ、市内で働く魅力を再発見する貴重な機会となりました。







見て、聞いて、体験して

健康フォーラム 2026

10 月 18 日㊋に、中央公民館で、市や医師会、医療機関などの共催による、健康フォーラム 2026 を開催しました。「よく寝て健康に」をテーマとした講演会や、お菓子を使ったお薬作り、ぬいぐるみを診察するお医者さん体験、薬剤師や管理栄養士への健康相談など、さまざまなコーナーが設けられ、子どもから大人まで、楽しみながら健康について考える機会となりました。





学んだ経験を振り返る

職場体験学習ポスターセッション

10 月 19 日㊊に、重信中学校で、２年生による職場体験学習のポスターセッション発表会が開催されました。生徒たちは、職場体験で学んだ仕事のやりがいや働く上で必要な力などをポスターにまとめ、保護者や協力事業所の人たちに発表しました。また、１年生も参加して先輩の発表に耳を傾け、質問する姿も見られました。職場体験での学びを振り返り、働く意義や将来を考える機会となりました。



身近な情報をお寄せください。㊐広報担当☎964-4400
✉soumka@city.toon.lg.jp







一緒に見つけた秋の宝物

東温高校でどんぐり拾い

10 月 21 日㈫に、川上幼稚園、川内保育園の園児たちが、東温高校の生徒と一緒にどんぐり拾いを楽しみました。園児と生徒たちは、どんぐりを見つけては声を掛け合い、袋いっぱいに集めながら交流し、温かいふれあいの時間となりました。最後は、高校生との別れを名残惜しそうにする園児たちの姿も見られ、笑顔溢れるひとときでした。







はだか麦とピザ作りで学ぶ食と環境の繋がり

見て、知って、味わう！地産地消ツアー

10 月 31 日㈯に、環境教育バスツアー「大人とこどものふれあい広場×とうおん e-program」を開催し、親子 25 人が参加しました。㈲ジェイ・ウィングファームでは、市特産のはだか麦の生産現場を見学。その後、ほっこり奥松へ移動し、地元食材を使ったピザ焼きを体験し、地産地消が温室効果ガス削減に繋がることや農地が環境保全に果たす役割を学び、地域と環境について考える一日となりました。







秋の夜に響くテノールの歌声

東温国際音楽の日記念コンサート

10月15日㈭に、中央公民館大ホールで「星降る秋のオペラナイト」と題したリサイタルが開催されました。西条市出身のテノール歌手 後田翔平（しょうへい）さんが、本場イタリアで磨いた力強く伸びやかな歌声を披露。ピアニスト 篠宮久徳（ひさのり）さんの美しい音色とともに会場を魅了しました。来場者からは、「普段聴く機会のない歌声に触れ、素晴らしい世界に連れて行ってもらったようでした」と感動の声が聞かれました。







音楽を楽しみ広がる交流の輪

清流の森交流会

10月25日㊏に、なめがわ清流の森で地元住民や出身者、滑川を応援する人たちが集まり、「滑川清流の森交流会」が開催されました。交流会では、地元で結成された滑川バンドによるThe Beatles（ザ ビートルズ）のカバー曲などの生演奏が披露され、会場を大いに盛り上げていました。参加者は、懐かしい知人との再会を喜び、昔の思い出や地域の魅力について語り合い、楽しいひとときを過ごしました。

身近な情報をお寄せください。㊐広報担当☎964-4400
✉soumka@city.toon.lg.jp







ねこの先生がやってきた

保育所で子ども参加型の演劇

11 月 10 日㊋に、川内保育園で、劇団サラダボールによる子ども参加型演劇「ねこのそうだんしつ」が上演されました。この企画は、とうおんアートフェスティバル 2026 の一環として市内の保育所、幼稚園で行われたものです。「ペンギンはどうやったら空を飛べるかな？」、「人間って何だろう？」など、ねこの先生が投げかける答えのない問いに子どもたちは口々に答えを発表し、哲学を楽しんでいました。

市民のデジタル活用を支援

愛媛 CATV と協定を締結

11 月 17 日㊋に、「デジタル活用支援に関する連携協定」を締結しました。この協定に基づき、誰一人取り残されない、人に優しいデジタル社会の実現に向けて、市民のデジタル活用支援に取り組みます。

また、12 月 15 日㊋から毎日 10 時～ 19 時の間、スマートフォンの使い方やアプリの登録など、デジタルに関する困りごとを気軽に相談できる窓口をフジグラン重信に開設します。是非お立ち寄りください。







大切に育てていこう

人権の花で思いやりの心を育む

10 月 28 日㊌に、川内中学校で、人権の花の贈呈式を行いました。花を育てることを通して、生命の大切さや相手への思いやりの心を身につけてもらうことが目的です。当日は、人権擁護委員の皆さんから人権の花の苗が贈られ、生徒が協力して苗を植え付けました。この花は、生徒たちが大切に育て、市内の施設等に寄贈する予定です。